

使用実績報告フォーマット (インタラクティブ配信)

1. 当期の使用実績報告の方法

JRC 管理作品をインタラクティブ配信によって利用された場合は、本フォーマットに則り報告書を作成して、3 ヶ月に一度、弊社オンライン報告システム「JRC レポートシステム」(<https://report.copynavi.com/>)にてご報告ください。

初めて「JRC レポートシステム」をご使用される際は、<https://report.copynavi.com/> からマニュアルをダウンロードしていただき、ご使用前に是非ご一読ください。ご報告の際のファイル名は任意のものを付けていただいてもかまいません。

四半期の報告スケジュールは下記の通りです。

4月1日～6月30日までの使用実績	7月20日までに報告
7月1日～9月30日までの使用実績	10月20日までに報告
10月1日～12月31日までの使用実績	1月20日までに報告
1月1日～3月31日までの使用実績	4月20日までに報告

2. レコード項目について

レコード項目の記入方法は、基本的に(社)日本音楽著作権協会(JASRAC)殿で使用されている内容に準拠しております。

1レコードごとの項目は本ドキュメント3ページ目をご参照ください。ダウンロード形式、ストリーミング形式、サブスクリプション形式、携帯電話着信メロディともに共通です。項目の区切りはタブ区切りとし、1レコードの終わりには改行コードをつけてください。

3. 過去の使用実績報告の方法

何らかの事由により報告が遅れてしまい、過去の使用実績を報告する場合は、「log_int@japanrights.com」宛にメール添付の形でご提出ください。

以下のルールのファイル名を付けて、タブ区切りテキストファイルを、1か月分ごとにまとめてご提出ください。

<メール添付でお送りいただく場合のファイル名>

許諾番号(11桁) + 報告対象年月 + 報告年月日 + 識別子 . dat

- ・ 「許諾番号」は利用契約締結の際に弊社から発行するものです。同一事業者で複数のサービス…例えば「携帯電話向け着信メロディ ダウンロード」と「ウェブでのストリーミング」…を行っている場合には、複数の許諾番号が発行されます。ファイルは、許諾番号別に作成してください。
- ・ 「報告対象月」は、使用報告の対象となる年月を6桁で表記してください。
 - 2009年4月分の報告の場合は、200904
 - 2009年10月分の報告の場合は、200910
- ・ 「報告年月日」は、本報告をご提出いただく年月日を8桁で表記してください。
 - 2009年7月20日に報告する場合は、20090720
 - 2009年11月7日に報告する場合は、20091107
- ・ 識別子は、通常の報告の場合は、Nを付してください。本来は前の四半期で報告すべきだったところ、何らかの事由により報告が遅れてしまい、翌期に報告する場合はRを、一旦提出したけれど何らかの間違いがあり、その間違いを訂正して提出する場合はAを付してください。
- ・ ファイル名の具体例を記します。ご参照ください。
 - 許諾番号がX000000A01Lで2009年12月分のファイルを2010年1月20日に通常分の報告をする場合
X000000A01L20091220100120N.dat

ストリーミング配信の使用実績報告につきましては、「3. 過去の使用実績報告の方法」と同じフォーマットでご提出ください。詳細につきましてはお問い合わせください。

お問い合わせ先： i_user@japanrights.com

項目名	属性	バイト数	備考
インターフェイス キーコード	英数	30	必須 。1コンテンツ単位にユニークなコード。 (ファイル名を想定、一度付与したコードは変更不可)ユーザー毎任意指定。
コンテンツ区分	英数	1	動画等 、1コンテンツに複数楽曲の場合 必須“Q” 。それ以外空白。
コンテンツ枝番	英数	3	動画等 、1コンテンツに複数楽曲の場合 楽曲枝番として必須 。 (前ゼロ付“001”から始まる連番) それ以外“000”。なお、コンテンツタイトルも1データとし、“000”をセット。
メドレー区分	英数	1	メドレー楽曲の場合必須“M” 。それ以外空白。
メドレー枝番	英数	3	メドレー楽曲の場合メドレー構成作品枝番として必須 。 (前ゼロ付“001”から始まる連番) それ以外“000”。なお、メドレータイトルも1データとし、“000”をセット。
コレクトコード	英数	1	記入は任意。空白可。
JASRAC 作品コード	英数	10	記入は任意。空白可。
作品名	MIX	200	必須 。作品名は、 http://www.japanrights.com の「JRC 作品データベース」における記述に合わせてください。
副題	MIX	200	(ある場合)
作詞者	MIX	200	(作曲者名・作詞者名いずれか必須)
補作詞・訳詞者	MIX	200	(ある場合)
作曲者	MIX	200	(作曲者名・作詞者名いずれか必須)
編曲者	MIX	200	(ある場合)
アーティスト	MIX	200	必須 。アーティスト名は、 http://www.japanrights.com の「JRC 作品データベース」における記述に合わせてください。
情報料(税抜)	英数	10	ストリーミング以外は必須。(但し、リングバクトーンは必須。) 1曲1リクエストあたりの情報料(価格)を、数字のみで記入してください。 価格が「300円で10曲まで」など包括的に設定されている場合は、リクエスト可能回数で割った金額を入力してください。 メドレーコンテンツやアルバム単位での販売など複数曲を対象にした1回のリクエストに価格設定がある場合は、販売価格を販売単位に含まれる曲数で割った金額を入力してください。 価格設定が無い場合など、1曲1リクエストあたりの情報料が計算できない場合は「0」と入力してください。 ストリーミングの場合は空白で報告してください。
IVT 区分	英数	1	必須 。“I”=曲のみ利用、“V”=詞曲とも利用、“T”=詞のみ利用
原詞訳詞区分	英数	1	必須 。IVT区分が V 又は T のとき必須、原詞利用の場合“1”、訳詞利用の場合“2”、不明の場合“3”
IL区分	英数	1	通常空白 。CD 音源配信時のみ、I:IMPORTED(海外音源使用)、L:LOCAL(国内音源使用)
リクエスト回数	英数	9	必須
JRC 作品コード	英数	10	必須

MIX 項目は日本語と英数字の混在入力が可能です。